

地域の魅力をアートの視点で掘り起こし文化芸術の輪をひろげる

ヲクツポイント実行委員会

活動の目的

美作三湯の一つである奥津温泉を活性化させるため、アートの視点で地域の魅力を再発見する取り組みとして「ヲクツポイント2017」を実施する。アーティストによる滞在制作をベースに、地域資源を活用した様々な関連事業を実施し、文化を核とした地域づくりを進める。今回は、県の事業として3カ年実施した成果を継承し、地域住民が主体となった実行委員会が中心となって、ネットワークを生かした独自の企画を加え、地域の魅力を文化を通して発信する。

活動の内容及び経過

奥津地区を会場に、地域住民企画によるアーティストの滞在制作、作品展示、コンサート等を実施。来場者約800名。

アーティストの大谷俊一氏を鏡野町奥津地区に滞在制作作家として招聘し、大谷氏が「ヲクツポイント」と命名した奥津地区の人々の暮らしを支えてきた意味のある場所を、「ヲ」のフラッグを目印として巡る仕掛けを用意した。また、いくつかのヲクツポイントでは、それぞれの魅力の再認識を促す取り組みとして、展示やコンサート、ワークショップなど以下の内容を実施した。

- ・ オープニング行事の実施、インフォメーションの設置（旧河鹿園）
- ・ 島田悠紀子墨絵作品の展示、コンサートの実施（旧河鹿園）
- ・ ステンドグラス等実演展示・制作体験、木工体験講座の実施（旧武本名産店）
- ・ 奥津発電所見学ウォーキングの実施（中国電力奥津発電所・調整池）
- ・ 奥津湖巡視体験の実施（奥津湖浮島）、苫田ダム転流工見学
- ・ 大谷俊一公開制作・作品展示（旧河鹿園ほか）

そのほか、関連事業として奥津温泉街で以下の内容のイベントを実施した。

- ・ 足ふみべっぴんコンテスト（足踏み洗濯場）
 - ・ 特別湯めぐり入浴体験（奥津温泉街の7施設が参加）
- ほか

大谷氏は、アーティスト・イン・レジデンス作家として事業の監修と「ヲクツポイント」チラシの作成、フェイスブックでの広報、滞在制作（旧奥津観光ホテルの一部を整備・公開し、来場者を撮影した写真を旧河鹿園に展示）を行った。

広報活動では、県内外の文化施設、観光施設、報道機関等に「ヲクツポイント」チラシと個別チラシを郵送により配布した。また、鏡野町有線テレビのほか、山陽新聞等、情報誌等に取り上げられた。



活動の成果・効果

地域住民主体の実行委員会の企画として、従来のもみじ祭りにあわせて秋開催から多忙な時期を避け子どもの参加を考えた夏開催に切り替えて実施したこともあり、地域住民の協力や参加が増えた。特に、今回実施した奥津発電所見学ウォークや足踏みべっぴんコンテストなどは、地域ならではの企画であり、地域住民にとって地域を見直す契機になるとともに、奥津の魅力発信につながった。この「ヲクツポイント」を継続して実施することで、地域の活性化に貢献したい。

今後の課題と問題点

滞在制作型のアートイベントとして実施するだけの財源を持っていないので、アーティストの好意に頼らざるを得ない面があり心苦しい。また、実行委員や事業の協力者に地域の若手が少ないので、若い世代が実施主体に参加するよう、魅力アップと呼びかけの努力が必要である。また、広報活動が不十分で、来場者が期待した数に達していないことも課題である。

- 代表者：安藤辰正 ●所在地：苫田郡鏡野町奥津川西
- TEL：0868-52-0061 ●E-MAIL：yaemi@mto.ne.jp
- URL：https://www.facebook.com/okutsupoint/
- 設立年：2016年 ●メンバー数：13名